

輝け！シン尾花沢中

第 9 2 号

令和 8 年

9 月 4 日

伸びよとさそう 常若の ああ尾花沢中学校

シン尾花沢中に爽やかな風が!②～8名の教育実習始まる!～

今号でも、教育実習でいらした先生方を紹介します。

齋藤先生：担当教科は保健体育で、2年2組に3週間お世話になります。私は、尾花沢中学校でハンドボール部に所属し、竹村先生に毎日可愛がってもらっていました。短い間ですが、たくさんの生徒の皆さんと仲良くできたらいい、と思っています。よろしくお願いいたします。

松田先生：担当教科は社会で、3年1組を担当させていただきます。私自身も尾花沢中学校の卒業生として、生徒会活動をはじめ部活動や行事などたくさんの思い出をつくってきました。そんな思い出あふれる尾花沢中学校で教育実習できることをとてもうれしく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

安西先生：担当教科は英語で、3年2組を担当させていただきます。中学生の時の思い出は「弁論」と「部活動」です。「弁論」は、2年生のときに、当時国語を担当されておられた鈴木孝志先生にお声がけいただき、県大会まで行くことができました。また「部活動」では、スキー部と陸上競技部に所属し、ハードな学校生活を送っていました。尾中生には、何事にも全力で楽しく取り組んでほしいと思います。4週間という短い期間ですが、よろしくお願いいたします。

鈴木先生：担当教科は数学で、3年3組を担当させていただきます。自分は中学校のとき、小学校から続けていた野球に打ち込んでいました。学校自体が働き方改革などにより変化していく中で、部活動の地域移行や行事の縮小化などもあり、学校が学校らしくなくなっている時代にあると思います。その中でも、学校に通うことの楽しさや友人たちとの時間がかけがえのないものになるようになってほしいと思います。また、地域とのつながりを大切にしながら尾花沢を盛り上げる軸となってほしいです。



実習生の先生方の姿を見て、私も36年前に「生徒の言動の背景を想像しつつ、人生の先輩として『私は～思う』とアイメッセージでアドバイスする」をテーマに実習したことを思い出しました。

初心忘るべからず。私も、実習生の先生方に大いに刺激を受けたところです。

【文責：校長 工藤雅史】